

京都情報大学院大学 2022年度秋学期 科目等履修対象科目一覧

No	科目名	単位	科目分類	初回講義日	曜日	時限	授業回数	履修料	概要	授業形式	備考
F5010	経営学特論	2	講義	10月4日	火	3限	15日 (15回)	¥130,000	曖昧模糊に見える経営にも、理論的に確立した方法論が存在する。それらを初歩から解説する。本科目では、経営とは何か、経営の目標をいかに設定すべきから、様々な経営戦略に至るまでを対象としている。年々、ビジネスのグローバル化、高付加価値が進むにつれ、生産技術や営業力に加えて、情報、技術、ブランドといった無形資産の重要性が高まっており、それらを的確にマネジメントするには、可視化、数値化が前提となる。そのような可視化技術を含め、経営のあらゆる局面で共通となりうるフレームワークを学ぶ。	ハイブリッド ※教室で受講する場合は 百万遍キャンパスH202	
SC000	コンテンツ産業特論	2	講義	12月3日	土	3限～5限	5日 (15回)	¥130,000	実際のコンテンツ（アニメ・マンガを主とする）を取り上げ、実例を交えながらコンテンツ業界のスキームを紹介するとともに、コンテンツに関連する法律の基礎知識を修得する。	ハイブリッド ※教室で受講する場合は 東京サテライトS01	日程： 12月3日(土)3限・4限・5限、 12月10日(土)3限・4限・5限、 12月14日(土)3限・4限・5限、 1月21日(土)3限・4限・5限、 1月28日(土)3限・4限・5限。
G5100	ロジカルシンキング	2	講義	10月12日	水	3限・4限	8日 (15回)	¥130,000	創造的、革新的な企業で行われているロジカルシンキングの概要、基本的な考え方、各種ツールを、講義・事例および演習を通じて理解し、創造力を養成する。問題解決の一連の流れと基本的な考え方を理解し、ロジカルシンキングを活用した問題解決をチームで実践し、課題解決力、ファシリテーション力、リーダーシップを養成する。ロジカルシンキングの実践を通じ、説明能力を養成する。	ハイブリッド ※教室で受講する場合は 東京サテライトS01	・日程： 10月12日(水)3限・4限、 10月26日(水)3限・4限、 11月16日(水)3限・4限、 11月30日(水)3限・4限、 12月7日(水)3限・4限、 12月21日(水)3限・4限、 1月11日(水)3限・4限、 1月25日(水)3限。
J5120	機械学習	2	講義	10月5日	水	2限または3限	15日 (15回)	¥130,000	まだまだ計算機が人間を超えることは難しいと思われていた囲碁の世界において2016年、グーグルのAI「アルファ碁」が世界最強といわれる韓国の棋士に勝ったことなどにより、第三次人工知能(AI)時代が到来し世界の注目を集めている。この動向の核をなしているのが「機械学習(Machine Learning)」である。本科目では、「機械学習」の基本技術について講義すると共に、プログラミング実習により実践力を身につける。「機械学習」とは、人間の赤ん坊が徐々に物事を認識することから始めて、成長に伴い概念を形成し学習・進化する過程をコンピュータ上で模す技術の総称である。そして、コンピュータが学習した事柄から、新たな知見を人間が得ることを目的としている。機械学習の基本技術となるのは、獲得できる情報量(gain: 相互情報量(Mutual Information Contents))が最大になるように概念を形成する「概念学習(Conceptual Clustering)」、生命の進化過程や蜂等の社会的昆虫行動を模した高度な確率的探索過程を模した「進化的計算手法(Evolutionary Computation)」、脳の神経細胞網の情報処理プロセスを真似ることで概念(パターン)を認識する過程を模した「三層層型ニューラルネットワーク(Neural Network)」とそれを多段階に拡張した「深層学習(Deep Learning)」、「並列処理プログラミング(Parallel Programming)」等である。本科目ではその大要について述べると共に機械学習プログラミング(主にC言語)能力の向上を図る。	リアルタイムオンライン	
A5400	アニメ企画・製作・プロモーション特論	2	講義	12月2日	金	6限・7限	8日 (15回)	¥130,000	映像、コンピュータグラフィックス、アニメーション、音楽などインターネットや様々なメディアで提供される情報は一般にコンテンツというが、本科目では特にアニメや動画などのコンテンツを中心に解説する。例えばアニメは映画館やテレビで放映/上映されるだけでなく、インターネットでの配信も最近では活発になっている。さらにアニメに登場するキャラクターを用いたビジネス展開や2次制作物への発展、実写化も期待でき、複合的なビジネスモデルが考えられる。この分野は顧客の嗜好性が強い部分と、一般顧客が付く部分があり、一般的なビジネスより多面性を持つ場合が多くある。また著作権なども複雑に関係する。本科目では特に日本アニメ業界におけるビジネス、技術・製作フロー、海外戦略、求められる人材など業界の現状に関わる種々のトピックスについて紹介し、技術の発展による産業構造の変遷などにも言及する。また、著作権に関係する種々の問題やインターネットの普及によるコンテンツ産業の戦略などを考察していく。	リアルタイムオンライン	・日程： 12月2日(金)7限、 12月9日(金)6限・7限、 12月16日(金)6限・7限、 12月23日(金)6限・7限、 1月6日(金)6限・7限、 1月13日(金)6限・7限、 1月20日(金)6限・7限、 1月27日(金)6限・7限。
W5020	オブジェクト指向プログラミング	4	講義+実習	10月5日	水	1限・2限	15日 (30回)	¥390,000	代表的なオブジェクト指向プログラミング言語であるJavaを例に、情報のカプセル化・継承・多態性など、オブジェクト指向に特徴的な概念が言語上どのように実装されているかを演習を通して学ぶ。また、データベースやウェブサービスのシステムをJavaでオブジェクト指向的に実装する方法についても学ぶ。	ハイブリッド ※教室で受講する場合は 百万遍キャンパスH202	
J0000	人工知能概論	2	講義	10月6日	木	4限	15日 (15回)	¥130,000	本科目では、「人工知能とはいかなるものか」を理解する。そのために必要な「人工知能の定義」、「人工知能研究の歴史」、「機械学習をはじめとする人工知能の基礎理論」、「人工知能の今日的課題」、「人工知能の利用と倫理」等について学修する。	ハイブリッド ※教室で受講する場合は 百万遍キャンパスH206	

※ハイブリッド授業は対面とオンラインを併行して行う授業です。時間割にある曜日・時限に、教室またはオンラインで受講してください。
 教室で受講する場合は、時間割で指定された教室を施設・設備予約システムで事前に予約してください。
 ※リアルタイムオンライン授業は完全オンラインの授業で、対面授業はありません。時間割にある曜日・時限にオンラインで受講してください。
 教室で受講する場合は、時間割で指定された教室を施設・設備予約システムで事前に予約してください。

秋学期は2022年10月3日～2023年1月30日。
 2023年1月31日～2月10日は試験・補講期間。科目により、補講や課題発表、試験を行う場合があります。

講義時間：
 1時限 9:30～11:00 5時限 16:50～18:20
 2時限 11:10～12:40 6時限 18:30～20:00
 3時限 13:30～15:00 7時限 20:10～21:40
 4時限 15:10～16:40

※各科目の授業で使用するツールなどについては、それぞれのシラバスで確認してください。
 ※オンラインでの接続には「Zoom」を用います。
 ※当該科目の履修定員に達した場合は、聴講できないことがあります。